



伊藤仁美 ピアノ塾



# ピアノ演奏の基礎 ポリフォニーの学び方

## ～バッハ インヴェンションへのアプローチ～

ピアノ演奏の基礎を学ぶ時、まずどちらの手も自由に自分の意志で動かし、歌って奏でられるようにすることが必要で、  
そのために最適なエチュードの教材はバッハです。

映画『カーネギーホール』(1947年製作)の中で、往年の名ピアニスト、アルトゥール・ルビンシュタインが若いピアニストに「一にバッハ、二にバッハ、三にもバッハ…」と言ってバッハの楽譜を渡す場面がありますが、バッハはピアノ教育には避けて通れないということでしょう。

バッハ自身が子供の教材として作曲した『インヴェンション』は、テクニックや表現力だけでなく、構成力や調性感など音楽に必要な能力も高めてくれるので、早い段階から取り入れることが望まれますが、バッハは難しいと敬遠される向きがあります。

そこで、今回のピアノ塾では、**無理なくバッハのインヴェンションに入るための楽譜の読み方**を中心に展開していきます。

また、バッハ以外のバロック作品を紹介しながら、**バロック音楽、ポリフォニーの作品**に親しんで向き合えるようにしたいと思います。

バッハの伝記を初めて書いたJ.N.フォルケル(1749-1818)によると、「**バッハは最大の音楽的詩人であり、音楽による演説家、雄弁家である。**

**そしてバッハの演奏は音楽が語りだしてくる**」と言っています。現代のピアノ演奏でも一番求められることではないでしょうか？

### 講師：伊藤 仁美 先生

桐朋学園高校、大学音楽学部ピアノ科を卒業。全日本学生ピアノコンクール高校生部の入賞。NHK洋楽オーディション合格。全国各地でソロリサイタル、コンチェルト共演などの演奏活動公開講座、コンクール審査、執筆活動など幅広く活躍。1992年～1993年渡米し、ギロックに師事。ブラハでギロックを紹介するレクチャーコンサートを行う。1993年のリサイタル「ラフマニノフのタペ」は、朝日新聞にて年間ベスト3に挙げられ、2004年のリサイタル「チェコ音楽メモリアルイヤー」は、アンコールコンサートに選出。2005年のリサイタルでは、名古屋音楽ベンクラブ賞を受賞。「ギロック叙情小曲集」「作品集」や「こどものためのアルバム」などのCDをフィンテックとビクターからリリース。ヤマハミュージック・メディアからは、ギロック「抒情小曲集」「ピアノ小品集」「チェコ連弾曲集」の校訂楽譜(CD付)を出版。また、ドヴォルジャーク、ヤナーチェク、フィビヒなどチェコの作曲家のピアノ曲集を校訂した楽譜とCDを全音楽譜出版社やナクソスからリリースされる。その他ブルグミュラーやリストのピアノ作品集などのCDをリリースする。ギロック協会主宰、金城学院大学講師。



日時:2014年 7月 2日(水) 10:00～12:00

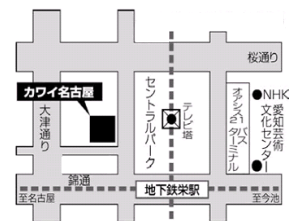
会場:カワイ名古屋 2F コンサートサロン「ブルー」

聴講料 カワイ講師・音研会 ¥2,500

楽譜会員・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net・ギロック協会 ¥3,000

一般 ¥3,500

学生 ¥1,000



〒460-0003

愛知県名古屋市中区錦3-15-15(CTV錦ビル)

地下鉄名城線・東山線 栄駅 3番出口すぐそば

Tel.052-962-3939, Fax.052-972-6427

お問い合わせ・お申し込みは・・・

カワイ名古屋 Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427

伊藤仁美 ピアノ塾(9)申し込み書

2014年7月2日(水) 10:00～12:00

↓あてはまるものに○をつけてください。会員の方は当日会員証をご提示ください。

学生/カワイ講師・音研会 / カワイスコアメンバー・Miyoshiネット・JPTA・PTNA・ショパン協会 / 一般

お名前

お電話番号

Fax番号

ご住所 〒